

今回は、「手話サークルとまと」さんを紹介します。

毎週火曜日の午前中に手話を学習したり、学んだ手話で実際にろう者の方（聴覚に障がいのある方）と交流しながら活動しています。また、社協主催の手話講座の講師もお願いしています。講座には、小学生から高齢者の方まで幅広い年代の方が参加していますが、皆さん和気あいあいとした雰囲気、手話を学んでいます。



手話は比較的なじみのあるコミュニケーション手段です。皆さんも楽しく手話を学んでみませんか？



ボランティアの生の声



普段はどのような活動（学習）をしていますか？

活動日に参加したメンバーの今知りたいことを聞き、ろう者の方を中心に教え合っています。口での会話は極力せず、手話に分からなくてもできるだけ手を動かすことをみんなで心がけています。



手話を学んでよかったと感じる場面は、どんな時ですか？

手話を学ぶことで、ろう者の方たちの文化に触れられることです。手話を学ぶことで自分とは違う生活を知ることができます。また、静かにしないといけない場所やガヤガヤした場所でも影響なく会話ができるのも便利です。



ろう者の方とのコミュニケーションで、手話以外に工夫したほうが良いことはありますか？

手話以外のコミュニケーションとしては、ジェスチャー、口話、筆談などがあります。ろう者の方は会話の時に「顔」を見ているので、表情や口の動きをはっきり表現してあげてください。また、話しかける時も後ろからではなく、前方に回り込んで話しかけてあげてください。1番大事なのは、ろう者の方に話しかけようとする姿勢、気持ちだと思います。



代表 小嶋さん



ボランティア活動に興味がある方は、お気軽にボランティアセンターまでお問い合わせください。

田原市社会福祉協議会ボランティアセンター ☎23-0610

食品・生理用品の寄付にご協力をお願いします

ご寄付いただけるものがありましたら、少量でも構いませんのでご協力をお願いします。

寄付していただきたい食品

お米、インスタント食品、レトルト食品、缶詰、乾麺、乾物、非常食、生理用品 他

受付できないもの

- ① 賞味期限が1か月未満のもの
- ② 開封済みのもの
- ③ アルコール類（みりん、料理酒を除く）
- ④ 常温保存できないもの

*皆様からご寄付いただいた食品は、令和5年7月から8月までの間に、62件の生活にお困りの方にお渡しをしました。



三河海苔問屋協同組合 様



豊橋信用金庫田原支店 様

ご寄付ありがとうございました

- 三河海苔問屋協同組合 様 食品（焼きのり）
- 豊橋信用金庫田原支店 様 食品
- セブン-イレブン・ジャパン 様 食品、日用品
- 厳王寺 様 食品
- SDGsフェスティバル 様 生理用品（コットンポスト）
- 匿名（個人30件）

〔令和5年7月～8月〕

問合せ

田原市社会福祉協議会 ☎23-0610